

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 18 年 9 月 28 日 (2006.9.28)

【公表番号】特表 2006-507382(P2006-507382A)

【公表日】平成 18 年 3 月 2 日 (2006.3.2)

【年通号数】公開・登録公報 2006-009

【出願番号】特願 2004-552557(P2004-552557)

【国際特許分類】

C 0 8 L 101/00 (2006.01)

C 0 8 K 3/00 (2006.01)

C 0 8 K 5/00 (2006.01)

C 0 8 L 23/00 (2006.01)

【F I】

C 0 8 L 101/00

C 0 8 K 3/00

C 0 8 K 5/00

C 0 8 L 23/00

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 8 月 10 日 (2006.8.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

この課題は、UV - 吸収剤少なくとも 1 種を含有する微細なポリマー粉末により達成されることを発見した。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 8 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 8 6】

7. ハロゲン含有ポリマー、例えばポリクロロブレン、塩素化されたエラストマー、塩素化又は臭素化されたイソブチレン/イソプレン-コポリマー(“ハロブチルゴム”)、塩素化又はクロルスルホン化されたポリエチレン、塩素化されたエチレン-コポリマー、エピクロルヒドリンのホモポリマー及びコポリマー、殊にハロゲン含有ビニル化合物のポリマー、例えばポリ塩化ビニル、ポリ塩化ビニリデン、ポリ弗化ビニル又はポリ弗化ビニリデン; 同様に、例えば塩化ビニル/塩化ビニリデン、塩化ビニル/酢酸ビニル又は塩化ビニリデン/酢酸ビニルをベースとするそれらのコポリマー。